

第7回琉球大学 – 東京慈恵会医科大学 臨床研究ワークショップ

-地域医療の現場での臨床研究-

本ワークショップは、これから臨床研究を始めたいという方が対象です。医師だけではなく、医療従事者の方で臨床研究をやってみたいという方もぜひご参加ください。臨床的疑問をどのように適切な研究に発展させていけばよいのか一緒に考えましょう。2020年開講の琉球大学臨床研究インテンシブフェローシップの導入ワークショップとして推奨します。

【日程】 令和2年3月7日(土) 9:00-18:30

令和2年3月8日(日) 9:00-12:00

【会場】 琉球大学研究者交流施設・50周年記念館 多目的室

【参加条件】 医療従事者且つ全日程参加可能な方

【募集人数】 25名 【参加費】 無料 【締切日】 定員に達し次第

【申込方法】 右記QRコードもしくは下記URLへ
アクセスのうえお申し込みください



申込フォーム



前回開催の様子

<https://rucap.med.u-ryukyu.ac.jp/redcap/surveys/?s=MXJW8PA4WY>

【問い合わせ先】 clinicalresearchryukyu@gmail.com

※事務局より受付完了メールが7日以内に届かない場合はお問い合わせください

– 主な内容 –

- ◆臨床研究総論
 - ◆クリニカルクエスチョンから研究仮説へ
 - ◆研究デザイン、バイアス、交絡因子について
 - ◆詳細なPECO、サンプリング、変数について
 - ◆各グループで研究計画作成
- *各グループにチューター配置



前回開催の様子

<講師>

- 植田 真一郎 (琉球大学)
- 松島 雅人 (東京慈恵会医科大学)
- 名郷 直樹 (武蔵国分寺公園クリニック)
- 渡邊 隆将 (北足立生協診療所)
- 吉田 秀平 (広島大学)
- 金子 惇 (浜松医科大学)

<ファシリテーター>

- 池田 正行 (香川大学医学部附属病院)

※昨年度の情報

3月6日(金)の両大学の共催シンポジウムでは、若手臨床研究者の体験談・具体的研究事例発表をもとに、研究の立案から実施までどのような苦労があるのかなど生の声を聴き問題を共有し今後の方向性を見いだせればと願っています。後日プログラムを公開します。

主催：琉球大学 共催：東京慈恵会医科大学

事務局：琉球大学大学院医学研究科臨床研究教育管理理学講座/琉球大学医学部臨床研究教育管理センター

TEL：098-895-1508/1509 FAX：098-895-1510 担当：齋藤・大城

※昨年度の内容

プログラム

第6回琉球大学－東京慈恵会医科大学 臨床研究ワークショップ

テキスト / 各レクチャー資料 ・ クリニカルストーリー
ワークショップ / ミニレクチャー & 討議しながらのワークシート作成 (各グループにチューター配置)

【1日目】 3月3日 (土) 受付 8:30 - 9:00 ワークショップ 9:00 - 18:30

8:30 - 9:00	受付	
9:00 - 9:05	開会の挨拶	東京慈恵会医科大学 松島 雅人
9:05 - 9:30	ICEBREAKING イントロダクション『臨床研究総論』	名郷 直樹
9:30 - 12:30	ワークショップ Step1 ・ミニレクチャー 『リサーチクエストから始まる研究プロトコル』 ・グループ討議：その後提示されたクリニカルストーリーから 研究仮説 およびPECOを決める	松島 雅人・吉田 秀平
12:30 - 13:30 (13:10 - 13:30)	昼食 ・ミニレクチャー 『島医者の、島医者による、島民のための臨床研究 ～離島でのPractice Based Research Networkの立ち上げとその発展～』	金子 惇
13:30 - 18:30 (13:30-15:00)	ワークショップ Step 2 , Step 3 ・ミニレクチャー 『偶然・バイアス・交絡』 ・ワークシート Step 2 , 3 作成	松島 雅人・植田 真一郎 金子 惇
(15:00 - 18:30)	ワークショップ Step 4 - (1, 2) Step 5 ・ミニレクチャー 『サンプリング、測定変数』 ・ワークシート Step 4 , 5 作成 ・グループ討議：研究デザインを決め、研究計画作成	松島 雅人・植田 真一郎 渡邊 隆将

【2日目】 3月4日 (日) ワークショップ 9:00 - 12:00

9:00 - 10:30	ワークショップ Step 6 Step2-5 続きの「研究計画作成」	松島 雅人
10:30 - 12:00	ワークショップ Step 7 成果発表及び解説 グループごとに作成した研究計画発表	名郷 直樹・他講師全員